

平成26年度事業報告

〔公1〕珠算学習啓発事業（定款第4条）

珠算学習を通して、学習者の基礎学力の向上を図り、その目的を達成するための小学校珠算授業の支援、調査研究、助成、指導、啓発、関係団体との交流を図った。

1. 研修事業関係

我が国の珠算教育の普及向上及び珠算教育者の資質を高めることを目的として、それに必要な指導・資格の認定並びに珠算教育の調査研究と研究者の育成のため事業を行った。

(1) 珠算指導者講習会の実施

社会の求めに応じた珠算教育者の資質の向上を図ることを目的として、珠算指導者講習会を開催し人材の育成を図った。

指導者講習会実施日

①平成27年2月5日 「さまざまな事例から学ぶ人権」と題し、法務省人権擁護委員、私立湘南学院高等学校教員指導員。の鈴木節夫先生を迎え、実施した。

②平成27年5月24日「幼児指導から高段位の指導まで」と題し、公益社団法人全国珠算教育連盟沖縄県支部長宮城忍人先生による、専門講習会を実施した。

(2) 全国珠算研究集会の参加

珠算に関する研究者の育成と、珠算教育者の研績を目的として全国珠算教育連盟主催の全国珠算研究集会に参加した。

平成27年3月2日鹿児島市「鹿児島市民文化ホール」において実施され、参加した。

2. 検定事業関係

珠算学習者の学習意欲の増進と学習効果の評価を社会に周知させるために検定試験を実施するとともに、カリキュラムとしての進級過程の難度などの適正についての検証を行った。

(1) 検定試験の実施

検定試験は、珠算検定試験、暗算検定試験、読上算をそれぞれの規則に従って、群馬県及び群馬県教育委員会の後援により実施した。

検定試験実施日。

平成26年 8月31日 第385回検定試験

平成26年10月26日 第286回検定試験

平成26年12月21日 第387回検定試験

平成27年 2月22日 第388回検定試験

平成27年 4月26日 第389回検定試験

平成27年 6月21日 第390回検定試験

7月～6月までの奇数月は準1級から準3級、暗算検定、下級検定を実施。
総受験者数 9,581名であった。

(2) 受験料の助成と 刑務所, 矯正施設収容者の支援

刑務所, 矯正施設に指導者を派遣し, 珠算指導を行うとともに収容者には受験料を免除し, 収容者の社会復帰の一助として実施した。

3. 競技事業関係

珠算学習者の学習意欲の増進を図ることを目的として, 珠算競技会を開催する。多くの学習者が参加の機会を得られるように技能の差, 地理的な条件などを考慮した各種の競技会を開催した。

(1) 群馬県珠算競技大会の実施

珠算技能の最高峰の選手権者を決定するための競技会を開催した。

平成27年10月5日に第62回群馬県珠算競技大会を実施し, 298名の参加があった。

(2) 各地域珠算競技大会の実施

地理的, 経済的な条件により県大会に参加することができない選手が参加できるように, 又出来るだけ多くの人たちが参加出来るようにするため, 各地域において地域珠算競技大会を実施した。

各地域における珠算競技会実施日。

平成27年2月15日 北毛地域珠算競技大会。

平成27年2月15日 東毛地域珠算競技大会。

平成27年2月15日 西毛地域珠算競技大会。

平成27年2月22日 高崎地域珠算競技大会。

平成27年3月 1日 前橋地域珠算競技大会。

平成27年3月 8日 伊勢崎地域珠算競技大会。

(3) 国際珠算競技大会の参加

今年度は沖縄で開催され, コンピュータ社会の中で計算に対する違う文化を持つ, マレーシア・香港・アメリカ・インド・ベトナムの児童たちが, 日ごろの成果を競うことで, 児童の珠算学習意欲の増進に寄与させるとともに, 珠算学習に対する社会一般の理解を深めることができた。

(4) 地方競技会の開催

珠算技能の地域格差により, 全国大会には参加できない珠算学習者にも 競技会参加による珠算学習意欲の増進を図る ために開催した。

4. 広報事業関係

(1) 広報紙の発行

取材による記事・県内から投稿される記事や原稿など、珠算に関する様々な情報を組織の内外に配布し、活力ある珠算普及活動の実態を広め珠算教育の重要性の認識が深まる活動を行った。

ア. 「そろばん群馬」機関紙の発行

(2) 「会報」の発行

公益法人として、組織運営等の情報を内外に公開するとともに、珠算教育の重要性のアピールを行った。

(3) メディア等による珠算PR事業の実施

新聞、雑誌、テレビ等の媒体を活用し、一般社会の広範囲に珠算学習の重要性とその効果を広めた。

(4) ホームページによる企画

ア. ホームページにより、連盟の公益活動及び珠算学習の有効性を広めた。

5. 学校教育支援事業関係

(1) 小学校副教材の配布

小学校そろばんの授業の充実を図るため、専門的な立場から作成した副教材を教育委員会または学校の要望に応じて無償配布した。

(2) 小学校珠算講師の派遣

小学校そろばん授業に関して、小学校または地元教育委員会の要請に応え、小学校そろばんの授業に珠算の専門家の派遣を行った。

6. 表彰関係

(1) 学習者の表彰

珠算学習者中、学業及び珠算技能が特に優れ、他の生徒の模範となる者及び連盟の実施する珠算検定試験・暗算検定試験において、特に優秀な成績で合格した者を表彰した。

(2) 功労者の表彰

珠算界及び連盟発展の貢献者に対し、その功労に報いるため表彰を行った。

7. 顕彰事業関係

11月3日、藤岡市主催によるわが国におけるそろばんの発展に貢献した先駆者の偉業を顕彰するため、「関孝和顕彰全日本珠算競技大会」の催しに対し、全面的なバックアップを行った。

8 .その他

(1) 諸会議の開催。

当連盟運営に伴う会議を開催した。

(2) 役員の派遣

イ関係諸団体および機関に対する活動に必要な役員派遣。

ロ全国各地域の組織拡充事業への役員派遣。

(3) 渉外活動

ア. この連盟の活動に必要な園内関係諸機関対する渉外活動

イ. 海外関係諸国体および機関対する渉外活動。